

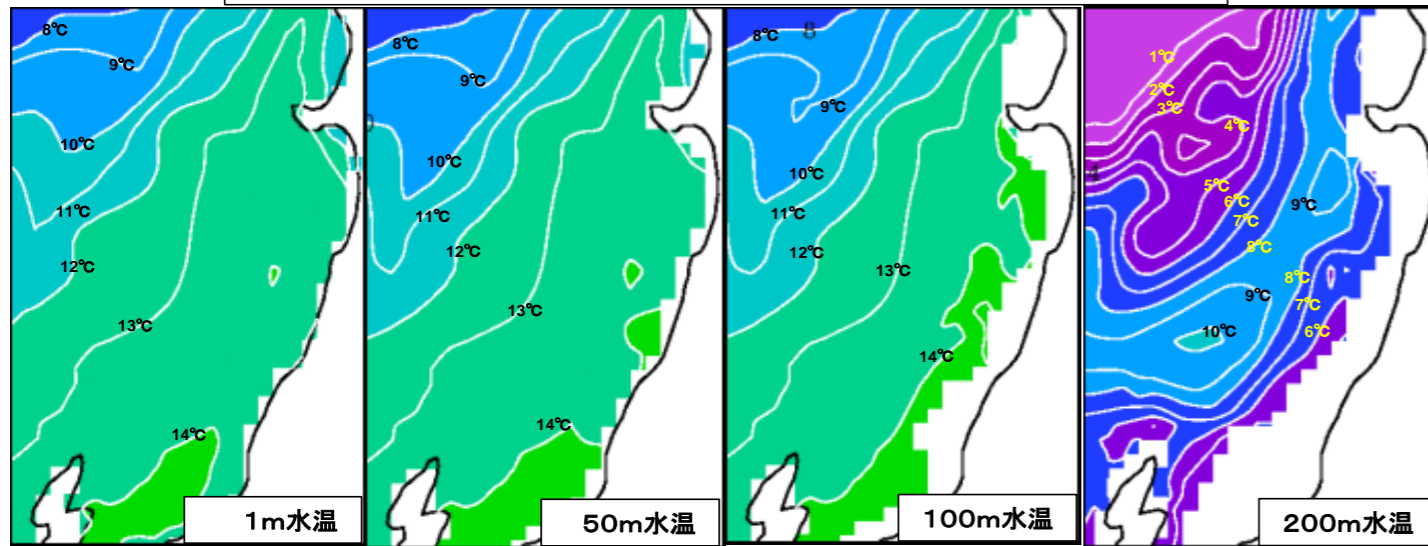
# 漁海況情報

第559号 (平成31年1月21日)

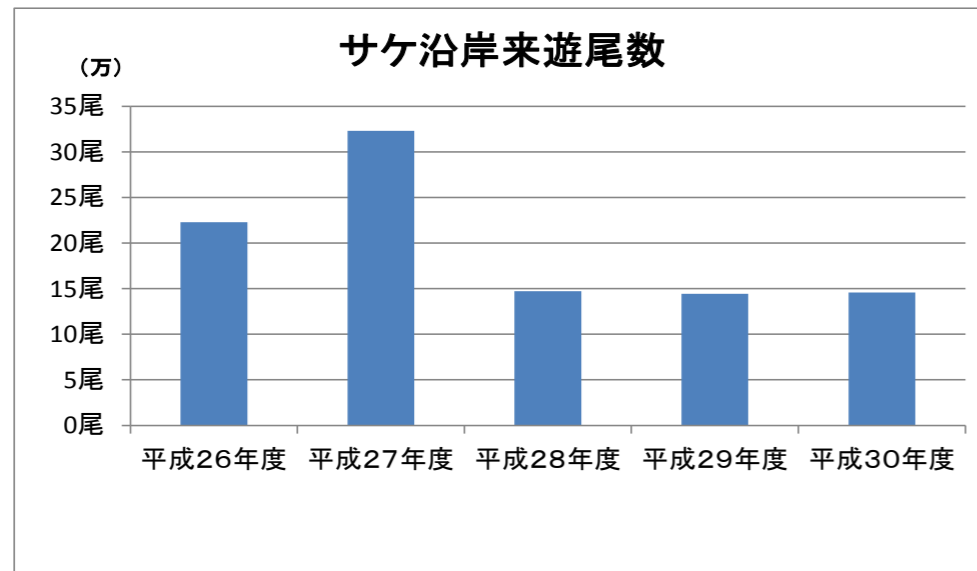
発行: 山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594  
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- ・12月の地先水温は鶴岡市加茂(水産試験場)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「**平年並み**」でした。
- ・1月上・中旬の沿岸観測、たら場観測は、実施できませんでした。
- ・拡張版日本海海況予測システムJADE2によると、表層から水深100m層までは水温の変化はほとんど見られず、200m層では沿岸域より沖合漁礁付近の方が高水温であるようです。
- ・気象庁のホームページによると、現在山形県沿岸域では強い海流は見られません。
- ・今年度の本県へのサケの来遊尾数は、12月末日現在で前年比101%の145千尾となっています。
- ・今年の寒ダラ初漁日は、1月14日でした。

## 1月4日の山形県沖水温再現図 (国立研究開発法人水産研究・教育機構 拡張版日本海海況予測システム JADE2 より引用) (<http://jade2.dc.affrc.go.jp/jade2/>)



## 山形県平成30年度さけ沿岸来遊状況 (平成30年12月31日現在)



地先平均水温(12月)

単位: °C

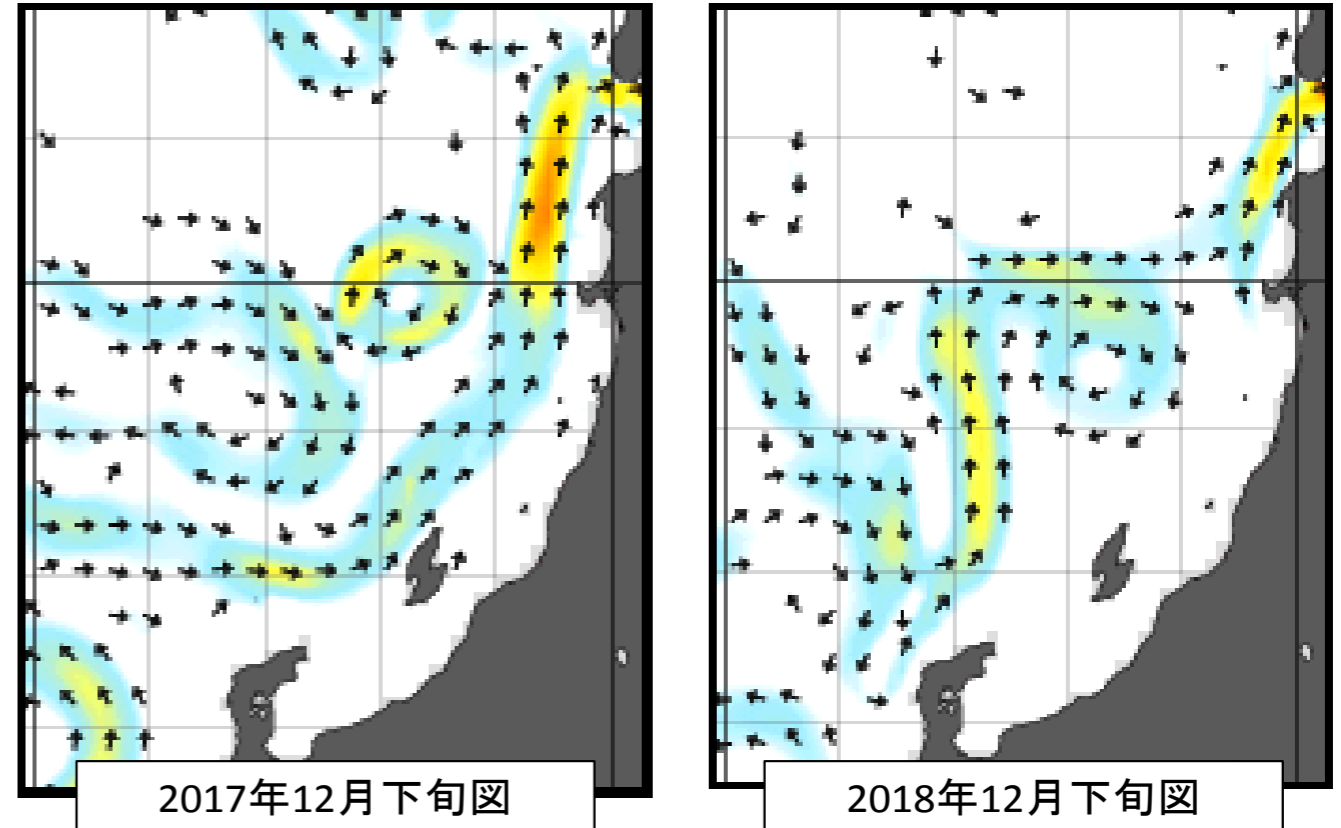
場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	12.0	+1.1	±0.0	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	13.9	+1.3	+0.2	平年並み

評価の表現: "平年並み"は約2年に1回、"やや"は約4年に1回、"かなり"は約10年に1回、"はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

## 山形沖周辺 12月下旬水深50mの海流図

(出典: 気象庁ホームページより引用して編集)

[http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/db/kaikyo/jun/current\\_HQ.html?areano=4](http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/db/kaikyo/jun/current_HQ.html?areano=4)



※図中の矢印は、0.2ノット以上の海流を示しています。  
 ・山形県の沿岸域では、強い海流は流れていないようですが、沖合漁礁付近では時計回りの海流の渦が形成されているようです。

## 大型クラゲ出現情報 ほか

- ・大型クラゲの出現情報は現在ありません。
- ・水産試験場ではサルパについての情報を収集しております。目撃情報等がありましたら、水産試験場までご連絡ください。

# 12月の漁況

- 延べ操業隻数は839隻で前年比77%、総漁獲量は532トンで前年比78%と前年を下回りました。
- 底びき網漁業の延べ操業隻数は242隻で前年比91%、漁獲量は125トンで前年を下回りました。ホッケおよび紅エビは前年を上回り、ヒラメ、カレイ類、アンコウ、ズワイガニおよびマダラは前年を下回りました。
- 定置網漁業の漁獲量は64トンで前年比110%でした。サケおよびアジは前年を上回り、ハタハタおよびブリ類は前年を下回りました。
- その他の漁業では、いか一本釣り漁業および船凍いか釣り漁業のスルメイカ、その他はえなわ漁業のサワラ、一本釣り漁業のブリ類、採貝藻漁業のアワビおよびサザエが前年を下回りました。

\* 前年比は平成25～29年までの平均値と比較した値です。  
 \* 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。

## 全漁業支所別漁獲量

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	56	78	140	55	154	91	29	236	839	128%	77%
総漁獲量	12,536	2,924	346,521	29,282	54,878	29,729	501	55,261	531,632	141%	78%
前年比	138%	38%	133%	156%	206%	215%	133%	131%	141%		
前年比	70%	22%	75%	124%	96%	99%	15%	73%	78%		

## 底びき網漁業

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	13	33	64	25	107	242	103%	91%
タイ類	65	12,717	3,212	341	11,575	27,909	110%	108%
ヒラメ	108	73	81	158	482	903	49%	47%
カレイ類	542	429	1,932	1,533	2,965	7,401	105%	83%
ハタハタ	5,898	11,528	13,712	3,883	7,330	42,351	359%	98%
ホッケ		1,007	364	328	1,360	3,058	122,324%	857%
アンコウ	211	138	498	555	1,260	2,661	80%	59%
ズワイガニ	39	431	1,018	143	592	2,223	42%	41%
マダラ	167	3,984	461	87	2,946	7,644	115%	33%
紅エビ	25	998	546	126	11,625	13,320	165%	155%
タコ類	244	171	149	102	722	1,387	131%	93%
その他	702	2,251	1,971	1,062	10,516	16,502		
計	8,000	33,726	23,944	8,317	51,371	125,358	138%	82%
前年比	106%	117%	239%	193%	129%	138%		
前年比	72%	87%	91%	111%	75%	82%		

## 定置網漁業

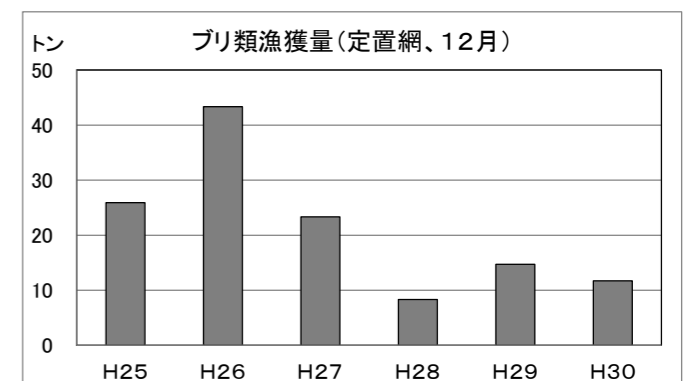
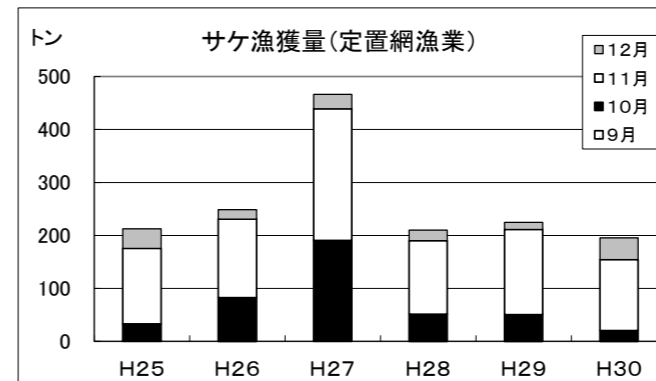
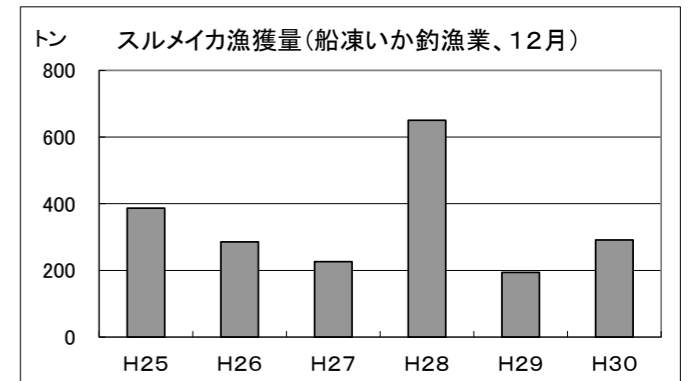
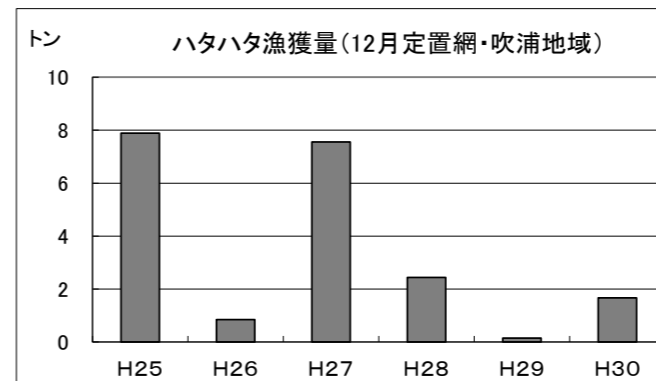
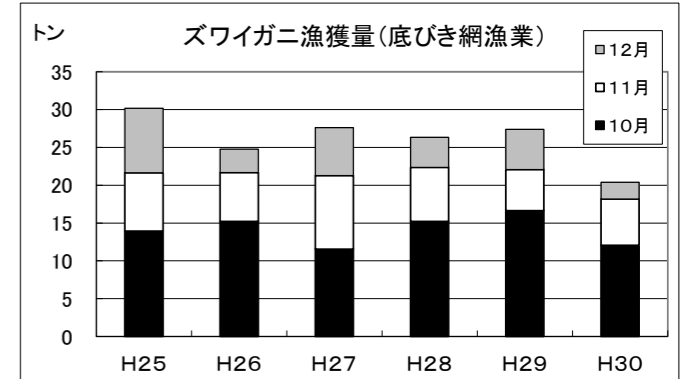
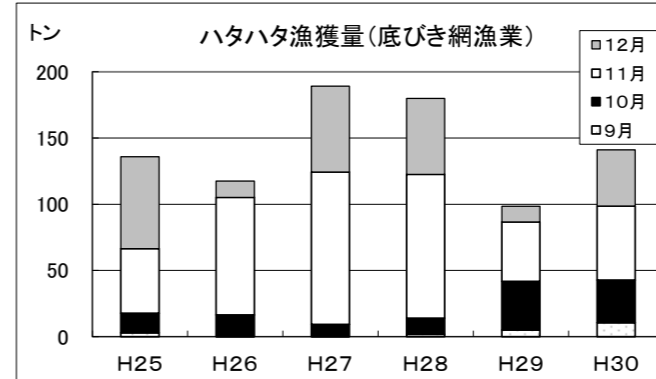
支所	吹浦	加茂	由良	豊浦	鼠ヶ関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	6	6	22	11	2	47	152%	104%
ハタハタ	1,666					1,666	1,094%	44%
サケ	96	9,206	17,528	12,753	1,216	40,798	313%	178%
ブリ類		625	4,554	6,543		11,721	80%	51%
アジ		41	2,580	48	118	2,786	218%	145%
その他	12	600	5,405	950		6,967		
計	1,774	10,472	30,066	20,293	1,334	63,938	197%	110%
前年比	1,181%	147%	197%	226%	149%	197%		
前年比	44%	213%	110%	96%	204%	110%		

※鼠ヶ関の定置網漁業は平成26～28年には漁獲がありません。

## その他の漁業

単位: 隻、kg

漁業種類	いか一本釣り漁業	船凍いか釣り漁業	その他のはえなわ漁業	一本釣り漁業	採貝藻漁業	
延べ操業隻数	27	10	101	82	180	
総漁獲量			4,289	5,446	2,775	
前年比			48%	43%	151%	
前年比			25%	30%	61%	
主な魚種	スルメイカ	スルメイカ	サワラ	ブリ類	アワビ	サザエ
漁獲量	17,215	291,568	834	5,062	556	2,063
前年比	73%	150%	118%	48%	265%	152%
前年比	27%	84%	16%	29%	38%	81%



### 最上丸の予定(1月下旬～2月上旬)

- ・海洋観測(タラ場・2月上旬沿岸観測)を行います。
- ・底びき網調査(沖合礁)を行います。

みなさま、調査への御協力。御理解よろしくお願ひします。

